

# 登園許可証

〈 医師記入用 〉

認定こども園 くにや幼稚園 園長 宛

クラス: \_\_\_\_\_ 組 園児氏名: \_\_\_\_\_

病名「 \_\_\_\_\_ 」

年 月 日より治療を受け、症状が回復し、集団生活に支障がない状態になったので、年 月 日より登園可能と判断します。

記入日: \_\_\_\_\_ 年 月 日

医療機関: \_\_\_\_\_

医師名: \_\_\_\_\_ 印

感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぎ、一人一人の子どもが快適に生活できるよう、以下の感染症について登園許可証の提出をお願いします。感染力のある期間に配慮し、子どもの健康状態が集団生活で可能となつてからの登園であるよう、保護者への助言をお願い致します。

## 【 医師が記入した登園許可証が必要な感染症 】

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症1日前から、発しん出現の4日後まで	解熱後3日を経過してから
風しん	発しん出現の前7日から後7日間くらい	発しん消失してから
水痘(水ぼうそう)	発しん出現1~2日前から痂皮形成まで	全ての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎 (おたふく風邪)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下線、舌下線の腫脹が発現して5日経過し、かつ、全身状態が良好になってから
結核		医師から感染の恐れがないと認められてから
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え、2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため、結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用した場合、咳出現後、3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、また5日間の抗菌剤による治療終了してから
腸管出血性大腸菌感染症 (O157・O26・O111 等)	発症後約1週間	主な症状が消失し、医師から登園可能と認められてから
急性出血性結膜炎	ウィルスは、呼吸器から1~2週間、便から数週間~数ヶ月排出される	医師により感染の恐れがないと認められてから
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認められてから